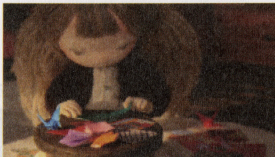




「赤いスカーフ」2008 崎村のそみ・高野真・青柳清美・石橋重・金子早織・宮崎菜穂 展覧会第1期生の2年次のグループ作品。黒澤明「隠し門」を西部劇風に仕立てた。



「ナニワの夏」2012 青木友香 第2期生3年次の作品。東京国際アニメーションコンテスト2013学生部門優秀賞。幼い娘と母のふりかけの時間。



「人だなしの家」2013 近藤雅・板垣裕美・今浦里美・地崎賢太郎。東京アニメーションコンテスト2014短編アニメ部門コンペイト江川弘志の原作。人形に忠実する男の来路と。



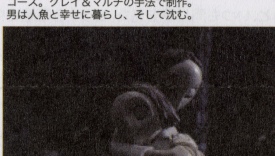
「灯台守は夢の夢を見るか」2018 日置優里・植村真史 第11期夜間人形コース オリジナルSF短編。ロボットは日々仕事を続けている。



「I SEE YOU」2019 佐藤亮・田代彩奈・植村真史 吉祥寺アニメーション映画祭 コアシックス賞 ストップモーション部門グランプリのW受賞。洋館に住み着く少年の幽霊と機軸とをたかひ。



「EMMA」2017 植村真史・恒益愛次 第10期夜間人形コース。クレイ＆マルチの手法で制作。男は人魚と幸せに暮らし、そして沈む。



「In the cage」2018 江口詩帆・石井太 東京国際アニメーションコンテスト2019学生部門優秀賞。母と娘の象徴的な物語と成長の寓話。



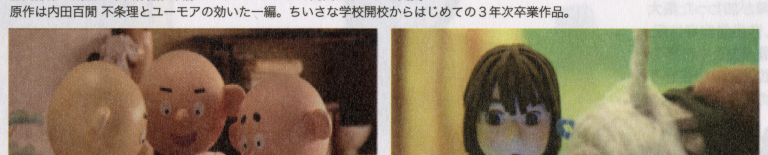
「赤いスカーフ」2013 展覧会第3期生 小中紗子・安田陽太・横山友祐 小川未明の創作童話。



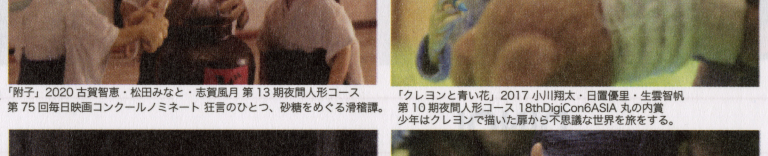
「たのしいどうよう」2019 第12期夜間人形コース 植村真史・戸塚真由子 マルチ撮影による単立作品。だれもが知っている唄をテーマにしたやさしい一編。



「約」2009 崎村のそみ・野田美波子・飯田裕司・宮崎菜穂 展覧会第1期生3年次の作品。映像コンテストデジタル岡山グランプリ受賞。原作は内田百閒 不条理とユーモアの効いた一編。ちいさな学校開校からはじめての3年次卒業作品。



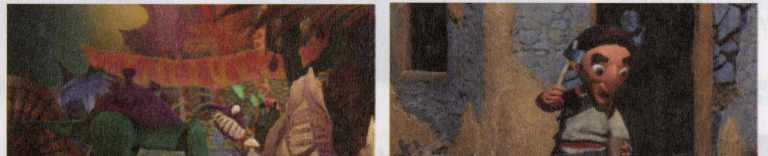
「クレヨンと青い花」2017 小川南太・日置優里・生雲智帆 第10期夜間人形コース 18th DigiCon6 ASIA 丸の内賞。少年はクレヨンで描いた夢から不思議な世界を旅する。



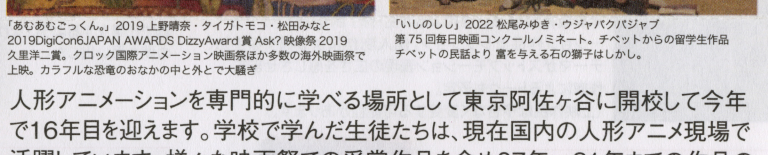
「ざりかに」2011 川平美穂・吉川さゆり 展覧会第2期生2年次の作品。東京国際アニメーションコンテスト2012学生部門優秀賞。少女は風船をザリガニの成長を見守る。



「あひまおこく」2019 上野晴奈・タイガトモ・松田みなと 2019 DigiCon6 JAPAN AWARDS Dizzy Award 賞 Ask? 映像祭2019。久里洋二賞。クロック国際アニメーション映画祭は多数の海外映画祭で上映。カラフルな意図的なおなかの外と外とで大騒ぎ。



「いのしし」2022 松尾みゆき・ウジャバグバジャ 第75回毎日映画コンクールノミネート。チベットからの留学生作品。チベットの民話より 富を奪う石の獅子はしかし。



「あひまおこく」2019 上野晴奈・タイガトモ・松田みなと 2019 DigiCon6 JAPAN AWARDS Dizzy Award 賞 Ask? 映像祭2019。久里洋二賞。クロック国際アニメーション映画祭は多数の海外映画祭で上映。カラフルな意図的なおなかの外と外とで大騒ぎ。



「あひまおこく」2019 上野晴奈・タイガトモ・松田みなと 2019 DigiCon6 JAPAN AWARDS Dizzy Award 賞 Ask? 映像祭2019。久里洋二賞。クロック国際アニメーション映画祭は多数の海外映画祭で上映。カラフルな意図的なおなかの外と外とで大騒ぎ。



「あひまおこく」2019 上野晴奈・タイガトモ・松田みなと 2019 DigiCon6 JAPAN AWARDS Dizzy Award 賞 Ask? 映像祭2019。久里洋二賞。クロック国際アニメーション映画祭は多数の海外映画祭で上映。カラフルな意図的なおなかの外と外とで大騒ぎ。

次回予告

Morc Tsushin Vol.09

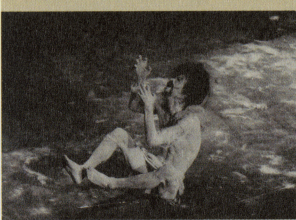
モーク通信



疱瘡譚50年メモリアル

土方異《疱瘡譚》シリーズ 上映+座談

【疱瘡譚】



《疱瘡譚》の土方異(撮影:鳥居良博)

1968年の〈肉体の叛乱〉から4年後に発表された土方異の代表作です。この《疱瘡譚》こそは、ダンスの身体をめぐる観念を転倒し、ダンスの振付や動きに新しいメソッドとスタイルを導入し、ダンスのパラダイムを転換させた舞踏作品です。本作は、ドキュメンタリー作家の大内田圭弥が16ミリで撮影したモノクロ、90分の映像記録で、土方異の出演作品で完全な形で映像に残された唯一の作品です。

【阿佐ヶ谷の土方異】

土方異は1948年に秋田から上京し、高輪のお寺の屋根裏部屋に下宿していたり、麻布三之橋のドヤに住んでいたりと、焼け跡の東京を転々としていました。1957年に東中野の安藤三子舞踊研究所を出て(破門?)、阿佐ヶ谷の駅近くにあったアルス・ノーヴァに入り込みました。ここは、音楽家の今井重幸が建てたスタジオで、当時は、新進のダンサー、ヨネヤマ・ママコの専用のスタジオのようでもありました。今井は土方の才能を認めていたでしょう。土方の居候を認め、ダンサーネーム「土方異」を与えたと言います。ここから、土方異は世界のダンスに革命を起こすための助走を始めたのです。



かつてのアルス・ノーヴァ(撮影:小野塚誠・2011年)

土方異
HIJIKATA Tatsumi

舞踏を創造したダンサーです。20世紀のダンスの革命を担った舞踏の始まりは、土方異が1959年に発表した《禁色》という小品とされています。いづれにしても、土方異は世界で最初の舞踏家です。

開催概要 日時:2022年7月19日(火) 最終回上映
※開演時間はPMにて追ってお知らせします。
参加費:1,000円(定員制・要予約)
※参加費は当日窓口にてお支払いください。
予約・問い合わせ: butoh.japan@gmail.com
企画/土方異アスペクト館
主催/特定非営利活動法人舞踏創造資源

お待たせ致しました!
Morcの映画鑑賞チケットが
予約できるようになりました!
詳細はホームページの
予約ページをご確認ください。

オンライン予約、 始まりました!

『アート・アニメーションの
ちいさな学校』からの
お知らせ



劇場用長編人形アニメーションの
スタジオをつくる試み
STOP-MOTION ANIMATION
「ねじ式」
パイロットフィルム
制作開始
人形制作、美術、
アニメーター
募集中!



Instagram
にて最新情報を
随時更新中!
ホームページと併せて
上映情報のチェックに
ご活用ください。
フォローお待ちしております。



コマ撮り アニメーション フェスティバル

ストップモーション

Stop Motion
Animation
Festival
Vol.0
6.3~



五分の虫にも
一寸の魂

Morc
Asagaya
2022
6.3~
Fri.
ミニシアター
モーク阿佐ヶ谷

チケット料金案内	
A	一般 1,200 円
	シニア・学生 1,000 円
	会員 800 円
B	一般 1,300 円
	シニア・学生 1,100 円
	会員 1,000 円
C	一般 1,500 円
	シニア・学生 1,300 円
	会員 1,200 円

サービスデー
毎月1日と 1,000 円
毎週月・木曜日は

会員制度
入会金1,000円(有効期限1年)
劇場窓口で入会できます。

●上映の10分前に整理番号順に入場。座席は
全席自由席の各回入れ替え制。●途中入場は
上映開始10分まで。●各種割引チケット購入の
際は、証明書提示。●障害者手帳の方は、同
伴者1名まで1,000円。

Morc
Morc阿佐ヶ谷
杉並区阿佐ヶ谷北2-12-19 地下1階

03-5327-3725
www.morc-asagaya.com



「コマ撮り」になぜ心惹かれるのか。
コンピュータグラフィックスの時代と
いわれてもう随分と久しい。
デジタルというコンピュータによる計算の域外にある、
手づくりのモノに対して起るこの愛着!
この感覚は一体なんなのだろう。

映画は秒間24枚の連続写真からなる
時間芸術であるとされる。
そしてこのコマ撮りという映画技術・特殊撮影は
常に「驚き」を観客に与えてきた。
アニメーションは、魂を吹き込む。

コマ撮りはひとつの魔法であり、
シンプルにそれは驚きであり、
ユーモアであり、そしてコマ撮りでは
語り得ないものがあるのです。

たくさんの人の時間と気持ちがある
指先を通して込められている
これらストップモーションアニメーションは、
だからとても尊く、おもしろい!

意志をもったかのような日用品、
形を変える粘土、風雨にさらされた金属片、
やわらかなゴムやシリコン、削りだされた木材、
編み込み織られた糸や繊維の色彩、
そして、言葉なく感情にうったえかける人形たち。
それら通常動きえないものが動きます。

主催 ストップ・モーション
アニメーションフェスティバル実行委員会

コマ撮りの魅力

